

◎ 教育目標



よく考え学ぶ子  
思いやりのある子  
元気でよく働く子

# みどりっ子

日光市立大室小学校



学校だより

No. 3

H 2 7 . 6 . 2 9

## 小学校に所謂「校則」がない理由（私見ですが）

小学校と中学校の一環・連携教育として、中学校の「おおまかな授業計画書」をいただきました。その中には授業の計画以外にも、中学生が守るべき決まり（服装、髪型・髪の毛の長さなど）が書かれてありました。所謂「校則」といわれる呼ばれるものです。それを見て思いました。

「なぜ、中学校や高等学校には所謂（いわゆる）『校則』があり、小学校にはそれがいないのだろうか？」

高等学校には「生徒手帳」というものがあり、そこには学習や生活のきまりだけでなく、髪型や髪の毛の長さ、服装のことが細かく書かれています。それらは所謂「校則」として、生徒は守ることを義務づけられ、違反すると改善を求められます。中学校にも、生徒手帳こそないものの、先の例のように「守るべき決まり」が細かく定められています。

一方、小学校に目を向けると、所謂「校則」というものは存在していないところが多いのではないのでしょうか。大室小学校を例にすると、「よい子の決まり」のようなものは存在していますが、その内容は「授業に関係のないものは持ってこない」「あいさつをする」「名札をつける」「授業の準備をする」等、言わば、学校で生活する「当たり前の決まり」です。

なぜ、中学校や高等学校には所謂「校則」があり、小学校にはそれがいないのでしょうか？

中学生や高校生の生徒には、自分で考え判断することが求められます。そして、学校もそういう場面を尊重しながら生徒指導をします。「自己責任」を最大限尊重しつつ、未成年の子どもたちなので、社会の常識から逸脱した生活をしないような配慮も必要になります。その配慮を、その時々子どもたちに「スタンダードとしての決まり」として示したものが所謂「校則」なのだと思います。

小学生のことは「生徒」とは言わずに「児童」と言います。「児童」とは、心身共にまだ十分に発達していない者、子どもという意味です。小学1年生と6年生とでは発達の差も大きいものがあります。そういう発達段階である小学生だからこそ、所謂「校則」で律するのではなく、保護者の皆様が教育者となってお子さんを教え育ててほしい。決まりがないからこそ、その時々で社会のスタンダードを保護者の皆様が感じ取り、見付け、教え諭していく。そのように育てていくのが小学校段階なのだと、私は思います。

「校則がない」のではなく、「よい子の決まり」に定められていないような細かい部分については、「保護者の皆様の生き方・考え方を『校則』にしてほしい」。…大室小学校の想いであり、恐らく他の小学校も同様なのだと思います。これが、私の結論です。



## ちょっといいお話 No.2

6年生の女子M子。清掃始まりの放送が鳴りはじまる時、M子はいつも自分の清掃分担場所にいました。

訊くと、M子は清掃班長でした。

「先に来ていて班員を迎える」。

清掃班に限らず、班長たる者、こうでなくてははいけません。

私は、M子の姿を意識してから、いろいろな清掃場所で、6年生の姿を意識して見るようにしました。

すると、「一番先に来て待っている」班長はM子意外にもいました。

例えばW子…、そしてR男。目立たないけれど、真面目に、地道に、そして誠実に、「最高学年としての機関車」の役割と責任を担い、行動している6年生がここにもいました。



## なかよし週間…人権意識を育てるために

今年度1回目の「なかよし週間」が、6月22日（月）から始まりました。

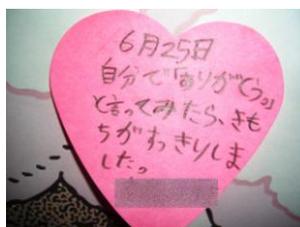
この1週間は、「見つけよう！ みんなのいいところ」という全校のめあてのもと、クラスごとに1週間意識して頑張ることを決めて毎日ふり返ります。そして、学級の反省や見つけた友達のよさなどを「人権の花」として、「なかよしの木」に咲かせていく活動を行いました。

### ◇各学級の「なかよしの木」

1年1組	えがおの木	4年1組	正直の木
1年2組	いいところはっけんの木	4年2組	思いやりの木
2年1組	なかよしの木	5年1組	親切の木
2年2組	なかよしの木	5年2組	あいさつの木
3年1組	やさしさの木	6年1組	思いやりの木
3年2組	ありがとうの木	6年2組	笑顔の木



【1年2組と3年2組の「なかよしの木」の様子です。】



※「なかよし週間」の取組については、本校人権教育日より「ほほえみ」に掲載される予定ですので、詳しくはそちらを御覧ください。

## 今月の がんばる「みどりっ子」たち

### 新体力テスト (6/10)

雨で1日流れてしまったので、例年はA組とB組に分けて2日間で実施していた「新体力テスト」を、今年度はA組、B組という分け方はそのまま、1日で実施しました。実施方法はいつもと違っていましたでしたが、高学年が下学年の子どもたちを優しく面倒見ていたのは、例年通りでした。



### さつまいもの苗植え (6/22)

予定していた6月18日（木）、そして順延日の19日（金）がどちらも雨だったため、残念ながら今年度は地域の高齢者の皆様とのふれ合い活動は中止になってしまいました。その代わりに、6年生の子どもたちが、下級生にサツマイモの苗の植え方を教える姿が見られ、微笑ましかったです。

